

# BOメジコン#10



BOメジコン#10は、主に下水道管布設工事の接合の防水用として開発されたエポキシ樹脂系パテ状の接着剤です。湿潤面や水中でも接着性に優れており、使用分野を広げ、橋梁、港湾をはじめ、トンネル、ダム、浄水場、下水処理場、電線共同溝、及び景観事業等のコンクリート構造物の諸施設の工事に優れた機能を発揮して貢献しています。

## 用途

- |             |   |
|-------------|---|
| 1. 接合・防水    | ヒューム管、レジン管等の下水道管、マンホール調整リング等の接合、電線共同溝の管路口接合部の防水                             |
| 2. 亀裂、欠損部補修 | 水路、ダム、地下室、河川、浄水場、水槽等のコンクリート構造物の亀裂・欠損部補修                                     |
| 3. 目地       | シールドセグメント、護岸、トンネル、地下構造物の目地  |
| 4. その他      | コンクリート、石材、金属、タイル、硬質塩ビ等の接着、アンカーボルト、金属インサートの埋込接着、木コン充填処理、コンクリート壁、鋼管等貫通部の充填シール |

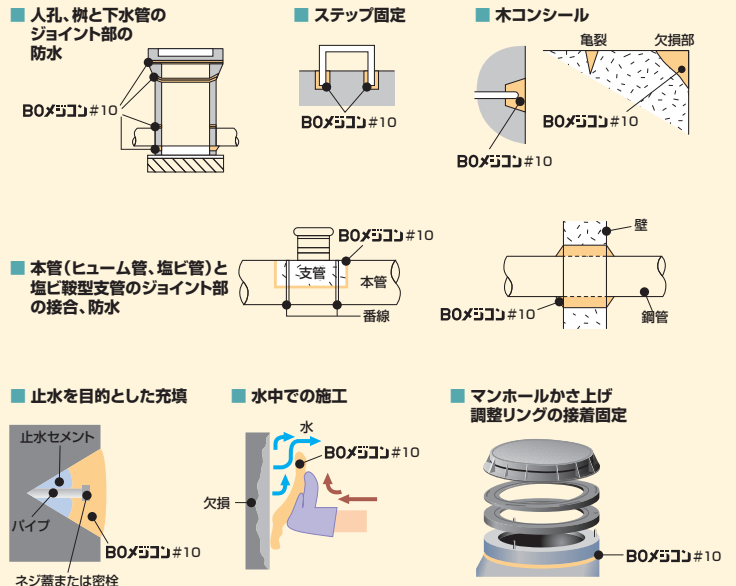
## 特長

- 1 パテ状で施工作業性に優れています。
- 2 コンクリート、硬質塩ビ、鋼板、セラミック製品等に対する接着性が良好です。
- 3 湿潤面への接着性、水中での硬化性が優れています。
- 4 圧縮、曲げ、引張り等の機械的強度があります。
- 5 耐水、耐塩水、耐油性に優れています。
- 6 季節に応じて3タイプ御用意しています。

(目安)

夏型	5月中旬～9月中旬 (25～35℃)
冬型	11月中旬～3月中旬 (5～15℃)
春秋型	3月中旬～5月中旬 (15～25℃) 9月中旬～11月中旬

## 施工事例



## 使用方法

### [1] 下地処理

ホコリ、レイトランス、油分等を除去清掃する。  
※硬質塩ビの場合は入念に目粗しする。

### [2] 配合・混合

薄手のゴム製手袋の上に水で湿らした軍手を着用し(又は厚手のゴム製手袋)、主剤と硬化剤を(重量比)1:1の割合で取り出し、均一な色になるまで充分に混合する。

### [3] 充填

混合したBOメジコン#10を接合(ジョイント)部・目地部に手で押し込むように充填、又は塗り付け圧着する。混合物は可使用時間内に使用して下さい。

### [4] 仕上げ

水で湿らした軍手で撫で、平滑に仕上げる。

## 性 状

	主 剤	硬 化 剤
外 観	白色パテ状	黒色パテ状
組 成	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン
配合比(重量)	1	1
密 度(g/cm <sup>3</sup> )	1.75±0.10	

	10℃(冬型)	23℃(春秋型)	30℃(夏型)
可 使 時 間	60分	45分	30分
硬 化 時 間	24時間	12時間	6時間

## 性 能

接 着 強 さ	コンクリート	乾燥面	2.0N/mm <sup>2</sup> 以上	建研式	コンクリート破断
		水中面	1.5N/mm <sup>2</sup> 以上		
	鉄		2.0N/mm <sup>2</sup> 以上	建研式	引張りせん断 JIS K 6850
			10.0N/mm <sup>2</sup> 以上		
	ポリエステルレジンモルタル	2.0N/mm <sup>2</sup> 以上	建研式		
圧 縮 強 さ		45.0N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS K 7181		
曲 げ 強 さ		30.0N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS K 7171		
引 張 り 強 さ		20.0N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS K 7161		
耐 水 性		異常なし	水道水1ヶ年		
耐 塩 水 性		異常なし	5%食塩水1ヶ年		
耐 油 性		異常なし	マシン油1ヶ年		
耐 酸 性		異常なし	硫酸水溶液 (pH 1~2) 1週間		
耐 アルカリ性		異常なし	水酸化ナトリウム水溶液 (pH 12~13) 1週間		
水 圧 試 験		異常なし	ヒューム管 0.1N/mm <sup>2</sup>		
		異常なし	陶管・塩ビ管 0.2 N/mm <sup>2</sup>		

## 容 量

**BOXコン**  
#10

● 20kg/セット

(主剤10kg・硬化剤10kg)

● 10kg/セット

(主剤5kg・硬化剤5kg)

● 5kg/セット

(主剤2.5kg・硬化剤2.5kg)

### ◎取り扱い上の注意

1. 取り扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
2. 取り扱い中・乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
3. 取り扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、保護ぼうし・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋等を着用して下さい。
4. 取り扱い後は、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分に行って下さい。
5. 塗料及び接着剤の付着したウエスや塗料カス・スプレーダスト等は、廃棄するまでは必ず水に漬けておいて下さい。
6. 直射日光のあたる場所・湿気の高い場所を避け、よくフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 塗料及び接着剤の残品・容器などを洗浄した廃液等は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 指定された以外の材料と混合しないで下さい。

### ◎緊急時の処置

1. 目に入った場合には、多量の水で洗いできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
  2. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
  3. 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みや皮膚に変化がある時には医師の診察を受けて下さい。
  4. 蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
  5. 容器からこぼれた場合には、布でふき取り、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- \*詳細内容が必要なときには安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
- 本製品の内容は予告なく変更することがあります。

**NTCC** 日塗化学株式会社

〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東三丁目10番5号  
TEL (092) 938-6645 FAX (092) 938-7571  
http://www.nitto-c.co.jp/

この印刷物は石油系を揮発剤の一部を大豆油に置き換えたインキを使用しています。

◎販売店・お問い合わせ